



うだるような暑さの中、2学期の教育活動は、粛々と進行中。

9月も中旬を過ぎ彼岸が近づこうとしているのにも関わらず、衰え知らずの「厳しい残暑」は一向に収まる気配を見せず、連日35℃近くまで気温は上がっています。暑さ指数(WBGT)も毎日のように31を超え、昼休みの運動場での遊びを禁止したり、午後からの体育科授業を変更したりしなければならない事態が続いています。強制的な水分補給と運動制限+冷房の効いた部屋での活動奨励等を実施することで『命を守るための措置』に努めているところです。

来年度以降も今年と同じような「9月の暑さ」が懸念される場合には、校外行事や室外での教育活動を“9月を外した時期”に組まなければならないのか、という思いになります。今年だけが異例の暑さならば問題ないのですが、ここ数年間の状況からは、もしかしたら「これがノーマルな日本の9月なのかも…」と感じてしまいます。いずれにしても、子ども達を危険にさらすことは絶対に避けなければならないので、「事前予測」や「状況判断」をしっかりとし、場合によっては「急な予定変更」も視野に入れた対応をしていかなければならないと思っています。(変更等につきましては、保護者への連絡や予告を、できるだけ早めに行いたいと思いますので、その際には、ご理解とご協力をお願いいたします。)

このような過酷な状況にも関わらず、子ども達はそれぞれの目の前の目標に向かって、毎日一生懸命な取組を続けながら頑張っています。9月後半からも多くの行事予定が組まれています。ご家庭でも、「**体調面**」を**まず第一に考えた声掛けやご支援をお願いできればと考えております**。よろしくお願いいたします。

【ここ3週間の様子からの心配点】

土日明けや連休明けの欠席者がやや増加しています。夏休み中にやや体力を落とした児童が、「夏の疲れ」を回復させる間もなく2学期に突入していることや、土日・連休での「家族旅行」や「スポーツ少年団行事や習い事への参加」等による疲れの更なる蓄積も原因の一つではないかと思われます。学年によって、また週によっては、休み明け初日から“間近に控えた行事への大切な指導”や“学習の要となる授業”等が行われる場合もあります。“家庭での休日の過ごし方”について、週初めから気力・体力いっぱい登校することができるような計画やご配慮をお願いいたします。

写真

昼休みの運動場

参観日お世話になりました！(9月11日・水)

「この暑さの中、保護者の皆様に申し訳ない…」そのような気持ちになるほどの気温の中での参観日になってしまいました。可能な限り教室内での参観をとの思いでしたが、どうしても入りきれず灼熱の廊下からご覧になっていただいた方もおられたのではないのでしょうか。暑い中、本当にお世話になりました。他行事との関係で、2学期には1回しか設定することができない参観日でした。今回は、『校内人権週間』との関連もあり、各学年において年間計画に沿った「人権」や「命」「体」の大切さを学ぶ授業が行われました。[1年:道徳…友達を作ろう・増やそう、2年:道徳…命(自分)の大切さについて、3年:保健…プライベートゾーンの大切さ(性被害・性加害の未然予防)、4年:保健…思春期の体の変化(二次性徴)、5年:学活…正しい情報を得ることの大切さ、6年:道徳…スマホの扱い方について(家庭でのルールづくり)]

どの学年の学習内容も、「人として、他を尊重しながらよりよく生きる」ために大切なことばかりです。また、ご家庭でも機をみて同じような内容の話題で話せる機会を設けてくださればと思っています。

授業後には、学級懇談や宿泊行事の説明会を開催させていただきました。コロナ禍が明けてから、様々な行事が以前と同程度または新しいやり方に改善した形で実施されています。(もちろん、中には教育的価値を考えた上で優先順位を付け、縮小された形に変わったものや廃止されたものもあります。)どの活動にも、めあてをもって取り組むことで、得られるものの大きさが変わってくると思われます。子ども達にとって「やらされる・誘導される行事」でなく「自ら向き合い何かをつかみとる行事」にしてもらえたらと思っています。

熱心な参観風景

写真

授業内容の一部

【校内人権週間(なかよし週間)】の取組(9月9日・月~13日・金) 「人権意識の高まり」と「思いやりのある人間関係づくり」を目標として毎年取り組んでいます。[6月と9月、年に2回強化週間を設けています。] 具体的には、①人権に関する授業(参観日)②人権標語づくり③ハッピーレター(友達の良いところを知らせるお手紙)④人権に関する本の紹介(図書館)等があります。何かに一時期取り組めば一気に達成できるようなものではありません。毎年の、また日々の積み重ねが一番大事ですね。

写真

4年：「スマホ安全教室」[9月4日・水]

本校では毎年、4年生(総合的な学習の一環)を対象にして、市の「ハートフル人権学習・出前講座」を活用した『スマホ安全教室』を行っています。スマホについては、全国的に使用年齢が年々低下してきており、その使い方についての指導は早ければ早いほどよいと考えております。(先日の参観日では、6年生もスマホやネットからの「正しい情報の得方」を学習しており、それぞれの年齢に見合った指導を繰り返すことの重要性や必要性を感じております。)

今回の安全教室では、講師の先生から、画像を撮影すること(撮影されることも)や撮影した画像をSNS等にアップすることについて等の内容で、最新の資料をもとにしたお話をいただきました。子ども達にとっては貴重な時間になったと思います。帰り際に講師の先生から、「日本は、スマホ等に関する規制が、世界で一番といってよいほどゆるい国である。」というお話を聞きました。最後に言われた「だからこそ、学校での指導や各家庭での親子の約束等がとても大切なですよ。」という言葉が、とても心に残っています。被害にあったり事件を起こしたりする前に、何とか歯止めになる手立てを打たないものですね。

本校でも、毎年のようにSNSを介してのトラブルが生じています。トラブルの発端は、休日や夜間のライン等でのやり取りによるものが多く、場合によっては数日間経過しているようなこともあり、大人が気付いた時点では既に人間関係がかなりこじれているようなケースもあります。

ご家庭内でのSNS使用に関するルールづくりや保護者によるチェック機能の必要性を強く感じています。

写真

2年：「非行防止教室」[9月13日・金]

毎年、2年の各教室に児島警察署・生活安全課の方にお越しいただき、「非行防止教室」を行っています。万引き等の軽犯罪に対する規範意識を、学年に応じた資料を活用して分かりやすく伝えてくださいます。今年も、DVD映像を使った教室をしていただきました。子ども達は、「人のもの・店のものに、手を出すことの悪さ」「その後、どのような迷惑がかかるか」等について、真剣なまなざしで参加することができていました。

写真

朝学習の取組

今年度から、朝学習の取組が「百マス計算」や「漢字の先取り学習」等の基礎基本・繰り返し反復練習中心の内容から、「学習進度に応じた予習復習」や「学力テストに対応できる内容」のものに変わっています。このやり方は、1学期中にほぼ定着しており、2学期はスタートから順調に学びを進めています。今の頑張りが、『着実な結果』となって自分に返ってくることを期待しながら粘り強く取組を継続させていくつもりです。

写真

校舎内はどれも「工事」ばかり・・・(宮原のつぶやき) 私が来てからず〜と、何らかの工事がある…。

中校舎のトイレ改修(洋式化)、西校舎:特別教室棟の壁面塗り替え、中庭東側旧昇降口への多目的トイレ設置と、校舎内はどこを歩いても「工事現場」と化しています。しかし、ご安心ください。業者さんのご配慮と工夫で、『児童の動線』は何とか確保することができますし、日々の生活の中での危険性は排除されています。(騒音もありません)

ただ、どこを見ても柵や幕が見受けられ、ノーマルな学校の景観とはかけはなれています。(子ども達は、この風景にもう慣れてきちゃったかもしれません。)今後も、参観日等で来校していただく際に、ご迷惑をおかけすることが続くと思われます。

老朽化による危険箇所やメンテが必要な改修であることをご理解いただき、もうしばらく我慢してください。

写真

毎日暑いけれど、いつかは必ず“秋”になるはず！ それまで頑張り続けよ～！